

学校だより



いなほ 稲穂

市川市立平田小学校

学校教育目標
夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

No.23

R7年3月25日

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

校長 蜂須賀 久幸



自分にとっての正解を求めて

18日に卒業証書授与式を終え、85名を無事送り出すことができました。これに先立って行った卒業式の予行練習で、5・6年生に次のような話をさせてもらいました。

例えば、目の前にお腹を空かせて「魚を食べたい」と訴えている人がいたとき、あなたはどうするでしょう？無視して通り過ぎるという選択肢もありますが、そういう人にだけはなってほしくありません。選択肢を設けるなら、魚を釣ったり買ったりしてその人に与えるか、あるいは魚の釣り方や捕り方を教えるか、です。これは、餌を人間から与えてもらう飼育動物として生きるか、自分で動き回って餌を探して食べる野生動物になるか、それと同じだと考えます。

卒業した6年生は、様々な行事やイベントに実行委員を設けて、自分たちで企画して運営する中で、楽しさや難しさを感じてきました。ある人は校長室にやってきて、自分たちの考えを提案・訴えました。小学生でも高学年にもなれば、自分たちで考えて創り出すことのできる場面が増えていきます。ましてや、中学生・高校生になればなおさらです。

ですから、やってもらうことが当たり前だったり、何も疑わずに従うだけの人であるよりも、「あれっ？」と疑問に感じたり、「こんなことをやってみたい」というアイディアが浮かんだりしたら、よく考えて行動に移せるようあってほしいと願います。うまくいかないこともたくさんありますが、あきらめないでほしいと思っています。

最後に、ラッドワインプスの『正解』という卒業ソングにある歌詞について触れました。

「僕だけの正解を探しにゆくんだ」に続いて、「♪次の空欄に当てはまる言葉を書き入れなさい。ここでの最後の問い合わせ」と歌って、問題が提示されます。そして、制限時間も解答用紙も「あなたのこれから的人生」であると伝える先生。さらに、あなたの人生の中で答え合わせをしようと思うときには自分はもう生きていなかろうから、「♪採点基準は、あなたのこれから的人生 “よーい、はじめ”」と歌い終わるのです。

6年生にとっては卒業式や入学式が、5年生以下にとっては修了式や新学期が、一人一人の正解を探すテストの始まりなのかもしれません。

私たち大人の価値基準や選択肢、制限時間で採点したり、○や×をつけたりしてしまわないように気をつけたいと思います。そのためには、子供たちが何を思っている、どう判断したのかという部分に耳を傾ける心のゆとりが求められそうです。



学校生活アンケート（2月）

『自分のことが好き』の「好き」を 100 として数値バーで表そう



	0 (ない)	50 未満	50	50 より大	100 (ある)
1年生	6.5%	3.9%	22.1%	15.6%	51.9%
2年生	4.5%	7.6%	21.2%	16.7%	50.0%
3年生	5.1%	5.1%	16.9%	22.0%	50.8%
4年生	5.6%	5.6%	18.1%	43.1%	27.8%
5年生	4.7%	9.4%	46.9%	14.1%	25.0%
6年生	6.7%	9.3%	40.0%	24.0%	20.0%
支援学級	10.0%	0%	20.0%	2.5%	67.5%
全体	6.0%	6.2%	26.9%	21.0%	40.0%
	12.1%			60.9%	



令和6年度 6月のアンケート結果

	0 (ない)	50 未満	50	50 より大	100 (ある)
1年生	5.1%	2.5%	15.2%	16.5%	60.8%
2年生	9.0%	0.0%	20.9%	19.4%	41.8%
3年生	6.5%	11.3%	11.3%	24.2%	46.8%
4年生	4.2%	7.0%	15.5%	38.0%	35.2%
5年生	4.5%	10.6%	40.9%	15.2%	28.8%
6年生	7.5%	5.0%	33.8%	28.8%	25.0%
支援級	9.3%	0%	18.6%	9.3%	55.8%
全体	6.4%	7.3%	22.6%	22.4%	41.2%
	13.7%			63.7%	

平田小では、左の項目の「学校生活アンケート」を実施して、早期発見・早期解決を図っています。

①学校へ行くことが楽しい
②心配なこと・不安なことはない
③自分がことが好き
④家にいるときは楽しい
自己診断の結果を見て、個別に面談したり助言したりいます。子供たちが「相談したい先生」を挙げたときにはつないで、連携を図っています。左表の結果は、右の③についての変容です。

⑤自分のことや家族のことでも心配なこと
⑥友達のことで気になること

